

RID2610地区 ローターリー財団委員会

2023-24年度 地区補助金申請に関する補助金管理セミナー

グローバル補助金について

グローバル補助金(GG)担当

委員 法澤 龍宝 / 富山南RC

27th Jan. 2024




ロータリー財団(RF)のマニュアル等



「グローバル補助金ガイド」

日本語(JA)

Rotary 

ロータリー財団 グローバル補助金 授与と受諾の条件

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野(「平和構築と紛争予防」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「地域社会の経済発展」「環境」)において持続可能、測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動に資金を提供する。グローバル補助金は、人道的奉仕活動、大学院レベルの奨学金、職業研修チーム(専門職業に關係する研修を提供するチームや研修を受けるチームを海外に派遣)に活用できる。

ロータリー財団は、内容をより明確にし、方針の変更を反映させるために、この授与と受諾の条件をいつでも修正することができる。2023年3月の変更には以下が含まれる:

- 中止となった、または参加者が出席できなかった対面式の行事・会議の関連経費の払い戻し、または強制隔離の関連経費に補助金資金を使用できないことを明確にする(セクション5「旅行方針」を参照)
- 補助金資金による旅行者は、必要な旅行書類を取得すること、かつ入国に関する新型コロナウイルスの全要件およびその他の規制を遵守することを確認するために、IATA トラベルセンターからの情報を確認するべきであることを追加する(セクション5「旅行方針」を参照)
- 補助金の使途に関連するすべての領収書と銀行取引明細書のコピーを、少なくとも5年間保管すべきであることを明確にする(セクション8「報告要件」を参照)
- インドにおける未使用の補助金資金はすべて財団に返還する必要があることを追加する(セクション8「報告要件」とセクション12「インドに関する特記事項」を参照)
- インドで使用される補助金資金の利用証明書を認定する会計士は、固有の文書識別番号も提供しなければならないことを追加する(セクション12「インドに関する特記事項」を参照)

このほかの最新情報や資料(地区補助金の授与と受諾の方針を含む)は、rotary.org/ja/grants を参照のこと。または、[補助金担当職員](#)に質問する。

1. 受領資格のある活動

グローバル補助金の受領資格がある活動:

- ロータリー財団の使命に沿っていること。
- ロータリーの重点分野の一つ以上に関連していること。これらの活動には、地域社会プロジェクト、1~4 学年の大学院レベルでの教科履修や研究のための留学用奨学金、専門的な研修を提供したり受けたりすることで地域社会のニーズに取り組む職業研修チームが含まれる。
- 地域社会調査の結果に基づいており、実施地の地域社会と協力して立案されたものであること。
- 持続可能であること。補助金を使い尽くされた後も、実施地の地域社会が引き続きニーズに取り組んでいけるよう

ロータリー財団 グローバル補助金 授与と受諾の条件(2023年3月) 1

「授与と受諾の条件」



rotary.org/grants

グローバル補助金とは？

Global-Grants, or 'GG'

ロータリーの重点分野に該当し、**地域社会の資源を活用**

持続可能かつ測定可能な成果をもたらす

大規模な国際的活動を支援する

**総額\$30,000以上
国際的パートナーシップ**

ロータリー財団の補助金

グローバル補助金による活動の種類

人道的プロジェクト

グローバル補助金奨学金

職業研修チーム (VTT)

グローバル補助金奨学金

金沢大、富山大
金沢医科大と
覚書を締結

2013年より
GG補助奨学生を派遣



2610地区R財団学友会(2018)

地区内では
いくつかの実績あり

人道的プロジェクト

タイ 浄水器設置プロジェクト(金沢RC)

台湾 高齢聴覚障害者支援プロジェクト(河北南RC)

職業研修チーム (VTT)

実績はこれから、、、

ターゲットを絞り
“目に見える大きな
変化を生む”

環境



平和構築と紛争予防



疾病予防と治療



地域社会の経済発展



ロータリーの
重点分野

水と衛生



基本的教育と識字率向上



母子の健康



持続可能性

ロータリーにとって「持続可能性」とは、補助金プロジェクトの終了後にも、現地の人々が自力でニーズに取り組めるよう支援し、長期的な解決策をもたらすことを意味しています。

地域社会のニーズと強みを調査する

地域社会のニーズを調査し、地元の人々の価値観や文化を考慮してどのような活動ができるか検討する。

恩恵を受ける人々に関与してもらう

プロジェクトの成果を長期的に保つため、現地でリーダー的役割を引き受けてくれる人を探す。

研修 教育 呼びかけを行う



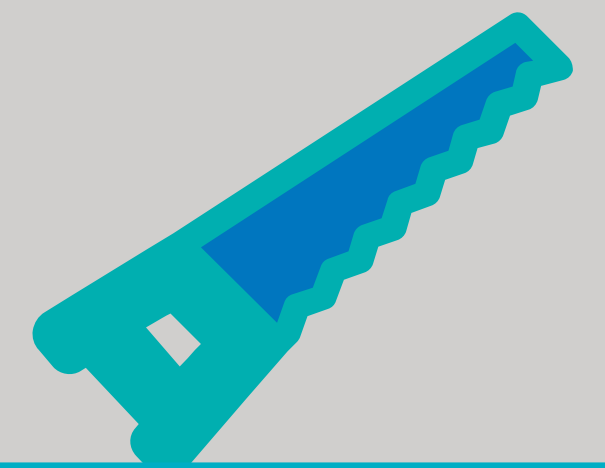
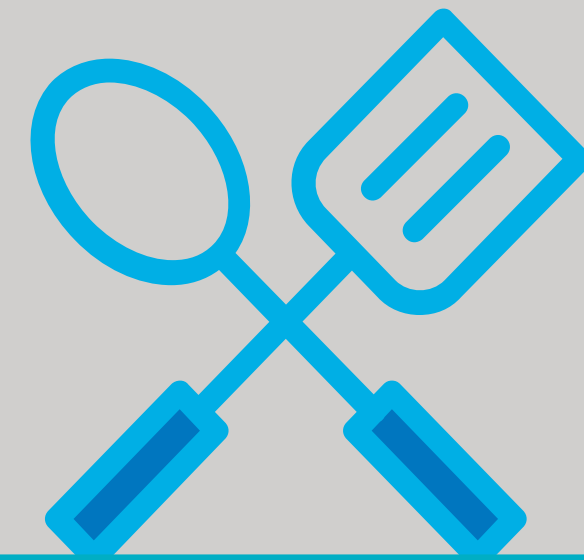
研修、教育、呼びかけを行う

人々が自力でニーズを満たし、知識やスキルを引き継いでいけるようにする。



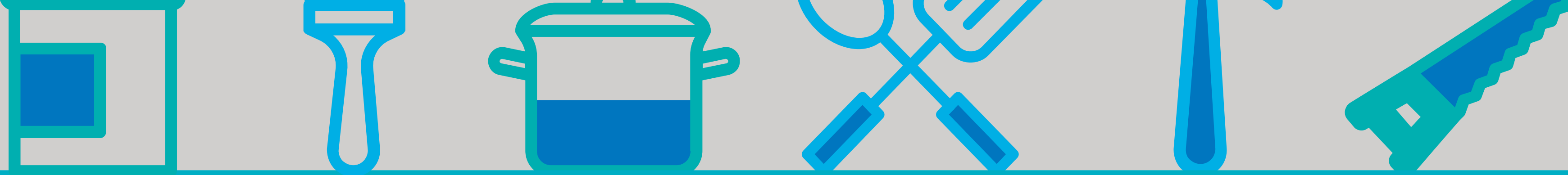
現地で物資を調達する

可能な限り、設備や物資、テクノロジー機器は現地で調達する。



現地の資金源を確保する





現地の資金源を確保する

地元の自治体、政府、病院、企業、その他の団体から資金を確保する。



モニタリングと評価を欠かさない

明確で測定可能なプロジェクト目標を立て、プロジェクトのデータを集める方法を決める。



持続可能性

ロータリーにとって「持続可能性」とは、補助金プロジェクトの終了後も、現地の人々が自力でニーズに取り組めるよう支援し、長期的な解決策をもたらすことを意味しています。



地域社会のニーズと強みを調査する

地域社会のニーズを調査し、地元の人々の価値観や文化を考慮してどのような活動ができるか検討する。

恩恵を受ける人々に関与してもらう

プロジェクトの成果を長期的に保つため、現地でリーダー的役割を引き受けてくれる人を探す。



研修、教育、呼びかけを行う

人々が自力でニーズを満たし、知識やスキルを引き継いでいけるようにする。



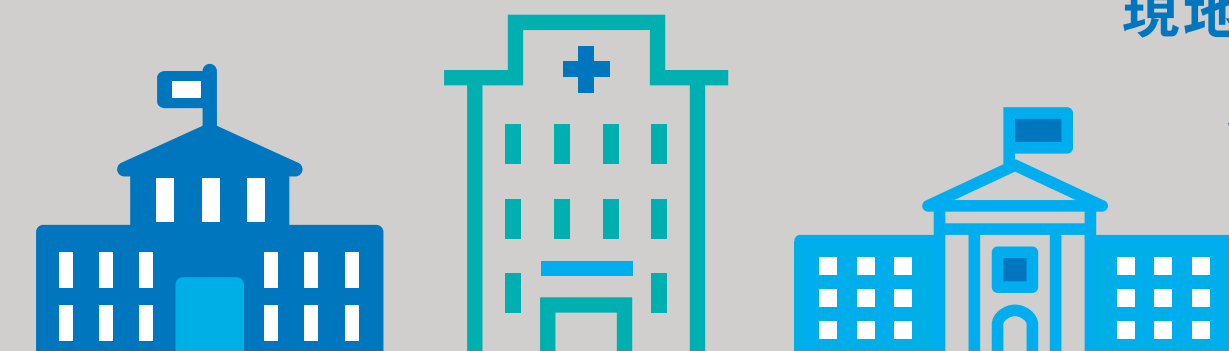
現地で物資を調達する

可能な限り、設備や物資、テクノロジー機器は現地で調達する。



現地の資金源を確保する

地元の自治体、政府、病院、企業、その他の団体から資金を確保する。

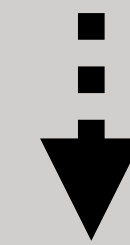


モニタリングと評価を欠かさない

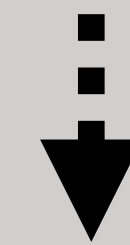
明確で測定可能なプロジェクト目標を立て、プロジェクトのデータを集める方法を定める。



ニーズ調査／目標の設定



地域社会のリソースを 最大限に活用



プロジェクト終了後 現地の人々が 自力で運営する

パートナーシップの要件



実施国側提唱者

- プロジェクトを発案
- 地域社会の調査を実施
- プロジェクト実施と予算管理
- 来訪した職業研修チーム (VTT) *と奨学生▲を支援
- プロジェクト資金を受領



援助国側提唱者

- 資金、技術的支援、そのほかの指針を提供
- 実施国外でできるプロジェクト関連のタスクを実施、現地視察を通じてプロジェクトに参加
- 派遣する職業研修チーム (VTT) *と奨学生▲の準備



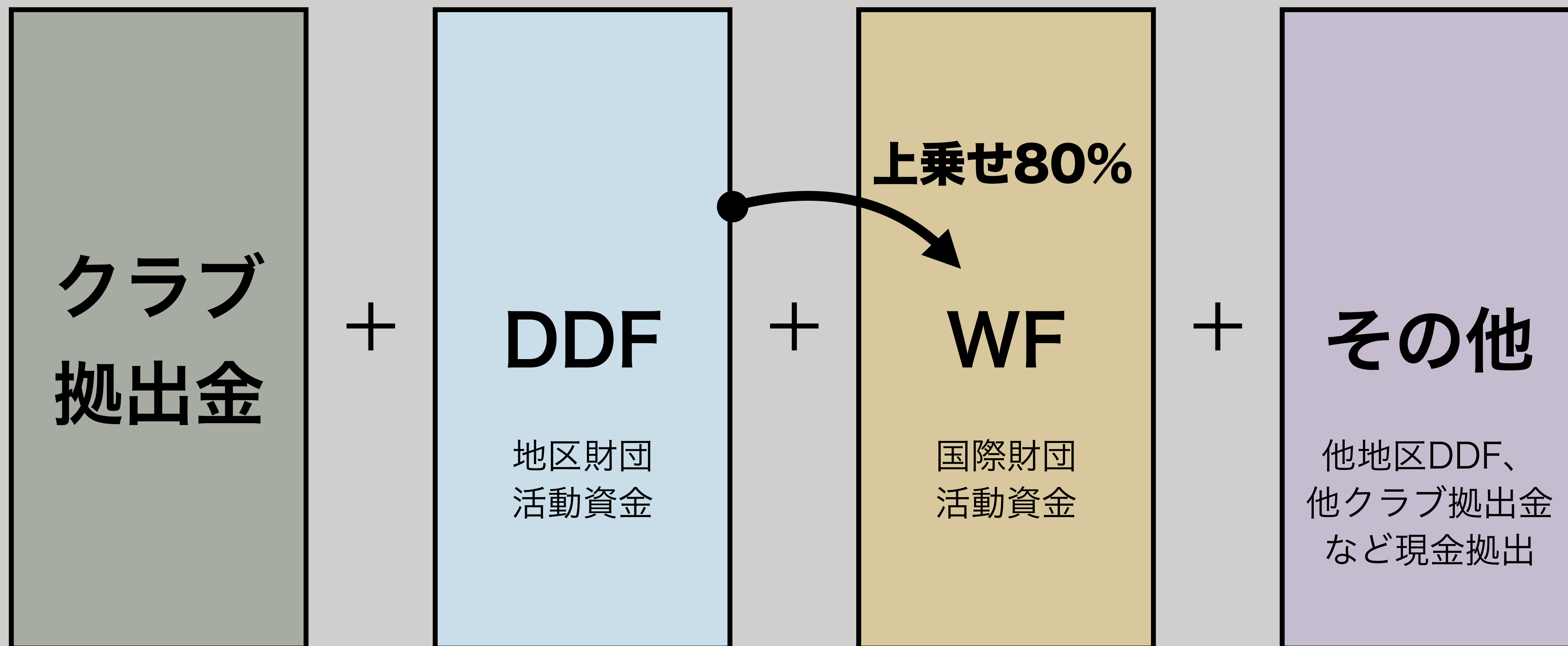
実施国・援助国両方の提唱者

- グローバル補助金の参加資格認定を受けている必要がある
- プロジェクトを立案
- 互いに連携するためのプロジェクト委員会を設置
- 必要に応じて他団体 (非政府組織、自治体、政府機関) とのパートナーシップを構築
- 補助金センターでプロジェクトの報告書を提出

国際協力によって
成果を最大化

資金調達について

グローバル補助金



プロジェクト総額 \$ 30,000以上

2610地区ルールの見直し(2023年)

グローバル補助金

1人あたり寄付額
年次基金 \$150
ポリオプラス \$30
を達成

総額の
1/2
以下

上乘せ80%

クラブ
拠出金

+

DDF

+

WF

+

その他

地区財団
活動資金

国際財団
活動資金

他地区DDF、
他クラブ拠出金
など現金拠出

総額の
1/10
以上

申請者は
GG補助金の
代表提唱者

プロジェクト総額 \$30,000以上

ケース1：クラブ単独で資金調達

クラブ拠出金

グローバル補助金

補助率最大 9/10

代表RC
\$3,000

総額の1/10

+

DDF
\$15,000

総額の1/2

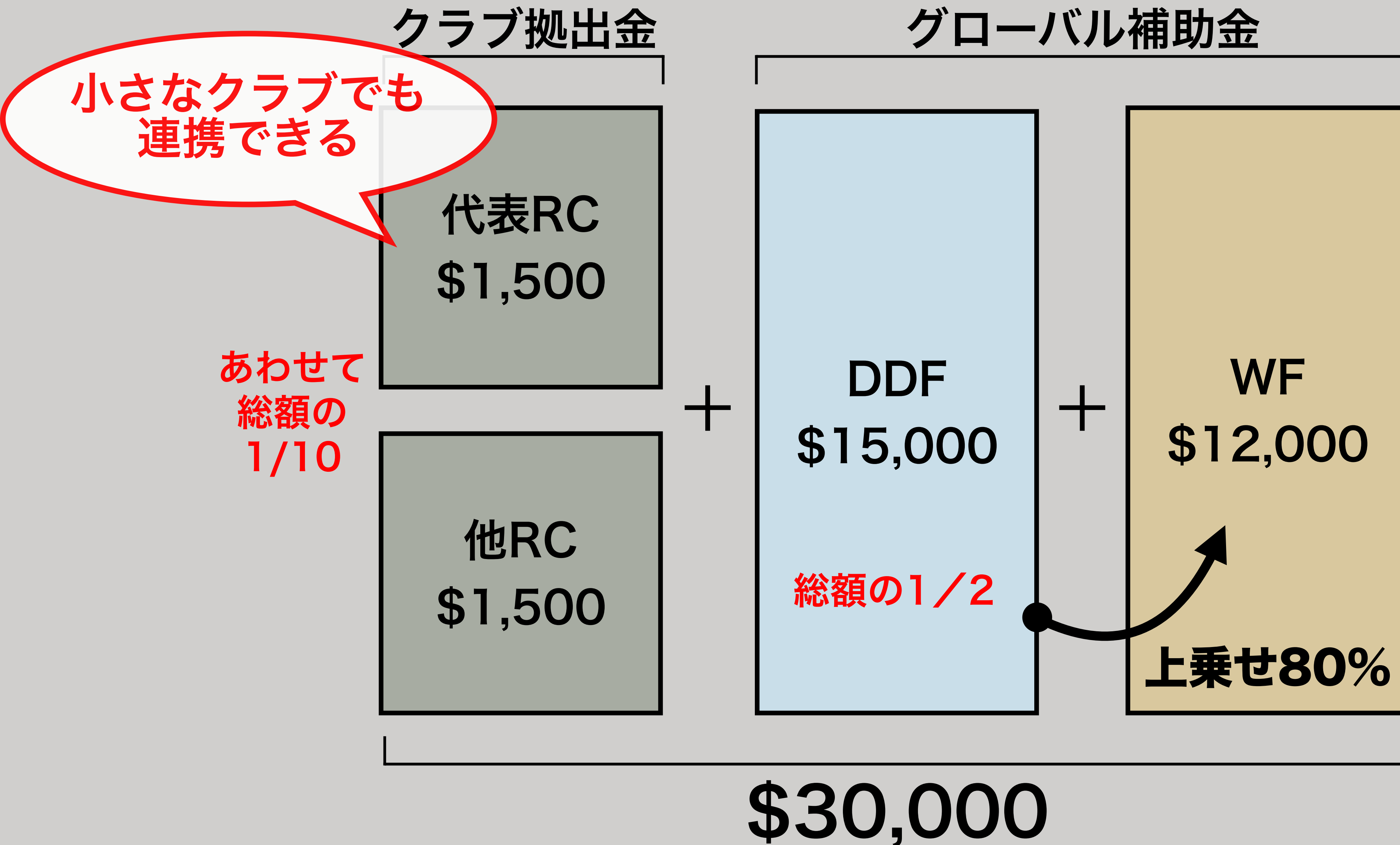
+

上乗せ80%

WF
\$12,000

\$30,000

ケース2：2610地区のRCと協力



ケース3：他の地区と協力①

クラブ拠出金

グローバル補助金

2610
地区

代表RC
\$5,000
総額の1/10

DDFは
2610地区で
申請

DDF
\$20,000
総額の $\leq 1/2$

他の
地区

他RC
\$5,000

他RC
\$4,000

上乗せ80%

WF
\$16,000

\$50,000

ケース4：他の地区と協力②

クラブ拠出金

グローバル補助金

2610
地区

代表RC
\$10,000
総額の1/10

地区ごとに
DDF補助

DDF
\$20,000
総額の $\leq 1/2$

他の
地区

他RC
\$10,000

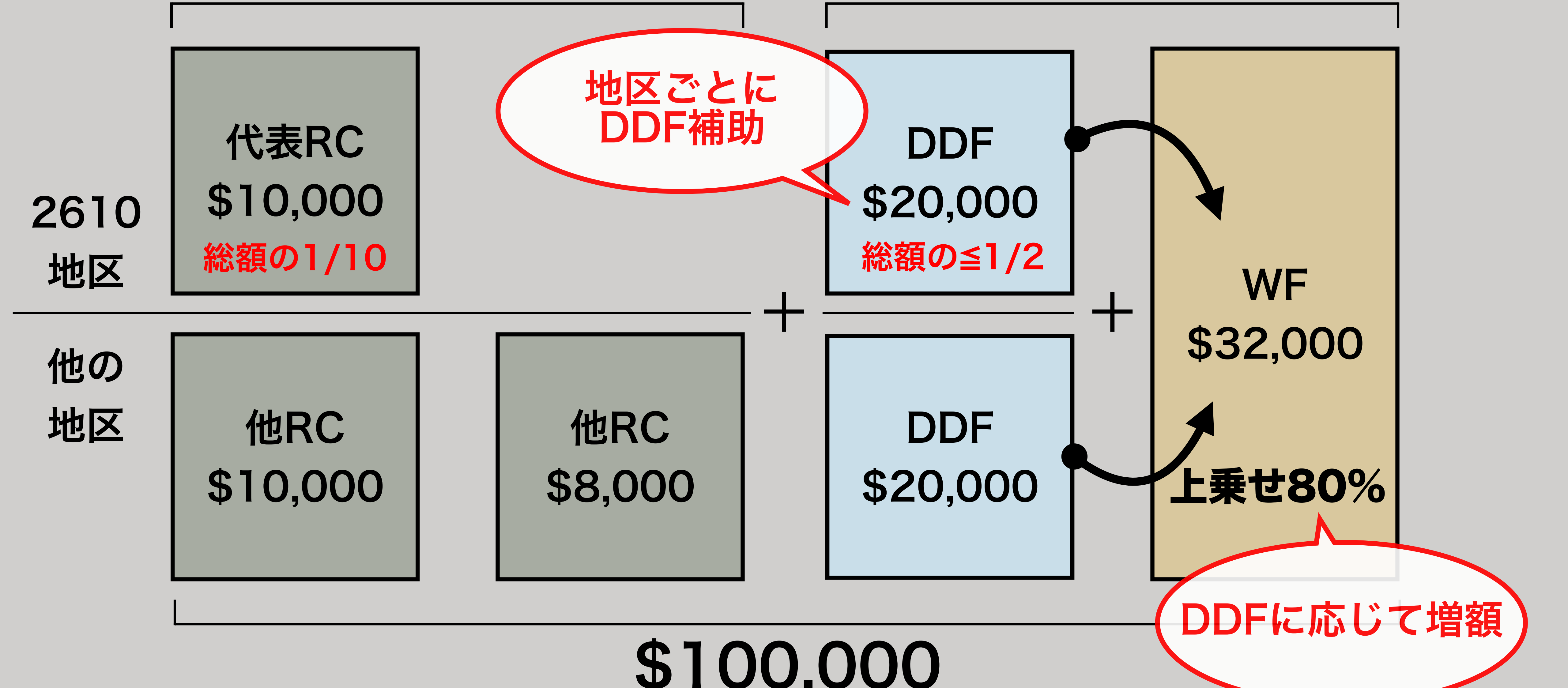
他RC
\$8,000

DDF
\$20,000

WF
\$32,000
上乗せ80%

DDFに応じて増額

\$100,000



Point

クラブ規模にかかわらず使いやすい制度にしました

「最大9/10」の補助を受けられます

申請時は十分な準備期間を見込んでください

会員1人あたり年\$180の寄付が第一歩

ぜひ、ご検討ください